令和5年度 学校教育目標等

教育局 空知 学 校 北海道岩見沢西高等学校 課 程 全日制課程

学校 教 標 1 目

人間尊重の精神に基づき、心身の調和のとれた発達と人格の形成をめざし

- 心身ともに健康な人を養う~生命の尊さを自覚し、たくましい身体と豊かな心を~【健康】
- 努力を怠らない人を養う~目標に向けて、自らを律する心と自ら学ぶ力を~【努力】
- 創意をもって取り組む人を養う~正義と真理を追求し、社会の変化に柔軟に対応できる力を~【創意】
- 協調性のある人を養う~互いに人格を尊重し、啓発し、協力し合う態度を~【協調】

スクール・ミッション

生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能 力や態度を身に付けた生徒の育成

3つの方針 (スクール・ポリシー)

○育成を目指す資質・能力に関する方針

(1) 育成を目指す人物像

課題解決や目標達成に向け、地域や仲間と連携・協力しながら、新しい視点も取り入れ、計画的 に、継続して、粘り強く取り組む人物を育成します。

(2) 求められる資質・能力

「自己管理力」「精神力」「持久力」「創造力」「他者理解力」を身に付けさせます。

○教育課程の編成及び実施に関する方針

(1) 基本方針

生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成・実施します。

(2) 探究活動

「総合的な探究の時間」を3年間系統立てて実施し、各教科・科目において、主体的・対話的で 深い学びの実現を目指した探究活動を進めます。

(3) 自主活動

自律した人間として、他者と共によりよく生きる力を身に付けるように、生徒会活動、HR活動、 部活動を行います。

(4) 多様な評価

指

導

させる。

生徒の良い点や成長等を多面的に評価するため、評価場面や方法を工夫します。

○入学者の受入れに関する方針

- (1) 高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む生徒を募集します
- (2) 部活動、生徒会活動、課外活動等に積極的に取り組み、進路に向けた学習との両立を図る生徒を募 集します。

4

** () () () () () () () () () (
_ 指導上の重点事項	
	(1) 生徒一人一人の学習状況に応じた細やかな指導を工夫し、主体的な学習態度と学力の向上
重点目標	を図るとともに自ら学ぶ意欲を育てる学習指導を推進する。
	(2) 生徒一人一人の主体性の育成を図り、自らを律する心を育てる生徒指導を推進する。
	┃(3) 生徒一人一人が自ら進路目標を早期に確立し、キャリア教育の視点から進路目標実現を図┃
	る進路指導を推進する。
	(4) 生徒一人一人が自分自身を大切にし健康な生活を送るために、自ら心身を鍛える意欲と態
	度を育てる健康・安全指導を推進する。
学習指導	授業を中心とした学習指導をもとに、個々の生徒が自主的に、意欲的に学習する態度の育成
	をめざす。
	(1) 年次に合わせた課題設定と運営を行い、キャリア意識を育成する(カリキュラムで生徒を
	育てる)。
	(2) 自主性・主体性を育むために、自己と他者との関わりの中で、個々の在り方を学ぶ場を設
	定する(自己管理力・他者理解力)。
	(3) 課題毎にプレゼンを実施し、学んだことを他者へ伝える場を設け、アウトプット能力や創
	造力を育成する(インプットで学びを終わらせない)。
生徒	全教職員の共通理解と共通実践による指導体制のもと、適切な生徒指導の推進に努める。
	(1) 自他の生命を尊重する態度を養い、いじめは絶対に許されないという意識を育成する。
	(2) 学校行事や日常生活を通して、社会の一員としての自覚を促し、規範意識や言葉遣いなど
指	のマナーを育成する。 (3) 情報モラルを身に付けさせ、情報社会に主体的に関わる態度を育成する。
導	(3) 報セノルを分に刊りさせ、 報任云に主体的に関わる態度を自成する。
進路指導	進路意識の向上を図り、生徒自らが目標を早期に立て進路の実現を目指して、不断に努力す
	る気風を育てる。
	(1) 全校的な協働体制のもと、3ヶ年を見通した進路指導体制の確立に努める。
	(2) 多様化する入試制度に対応した進路指導の充実と年次の進行に応じた計画を設定し、その
	実現に努める。
	(3) 進路情報及び資料整備を進め、効果的な利用を促し、生徒・保護者・教職員への適切な情
	報提供に努める。
	(4) 進路実現に必要な実力を養成するための対策を積極的に推進する。
	自他の生命の尊重を基本として、生涯にわたって健康で安全な生活を送ることができる能
健	力・態度・習慣を培う。
康	(1) 感染予防のための自己管理(新型ウイルスとの共存等)を徹底し、自ら考え行動できる力
安	を育成する。
全	(2) 自分とは異なった価値観を持った他者の存在を認め、多様な個性と共生し、心身ともに健

(3) 自分の行動を客観的にとらえ、自律的・意欲的に健康で安全な生活を送る態度を身に付け

康で安全な生活を送る力を身に付けさせる。